

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-39  
補助事業名 平成24年度 公設工業試験研究所における機械等設備拡充補助事業  
補助事業者名 岡山県

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

本県のものづくり重点4分野（超精密生産分野、バイオ分野、医療・福祉・健康分野、環境分野）においては、生産性及び精度の向上や製品の信頼度の向上、細菌感染の予防や高純度精製物の製造など、生産設備や製品の「洗浄」が極めて重要な要素となっており、生産機器や製品の洗浄性を高めることによる製品の差別化が強く望まれてきている。

医療機器や食品加工機器においては、繰り返しの使用が前提とされることから、洗浄を行いやすい構造と高い洗浄性が要求され、開発段階から繰り返し洗浄試験を行い、洗浄後の付着物(有機物)等の量を測定する必要がある。そこで、岡山県工業技術センターに全有機体炭素計を導入し、県内中小企業のこれらのニーズに対する支援を行うことにより、県下の精密生産機器製造企業や医療・福祉・健康機器製造企業などが、全国でも有数の洗浄性の高い製品の設計・製造技術を獲得するとともに、バイオ製品製造企業や環境技術開発企業などがその高い洗浄レベルの装置を使用してより清浄度の高い製品の精製技術などを獲得することを目指す。

#### (2) 実施内容

岡山県工業技術センターに全有機体炭素計を導入した。

導入後、工業技術センターHPに掲載して広報するとともに、メール等で利用可能性の高い企業にご案内することで県内の機械製造業関連企業への利用を促した。そして、解放利用により洗浄性の高い製品の設計・製造技術や清浄度の高い製品の精製技術などの獲得を支援した。

### 2 予想される事業実施効果

本事業により、全有機体炭素計を岡山県工業技術センターに導入し県内の機械製造業関連企業への利用を促すことにより、様々な製品の洗浄性を評価することができるようになり、県内企業の技術を向上させ、他県企業との差別化をはかり、県内企業の発展に大きな効果をもたらすことが予想される。更には、これらの製品開発技術を利用した新たな事業展開も予想され、もって岡山県の機械製造業の振興に寄与する。

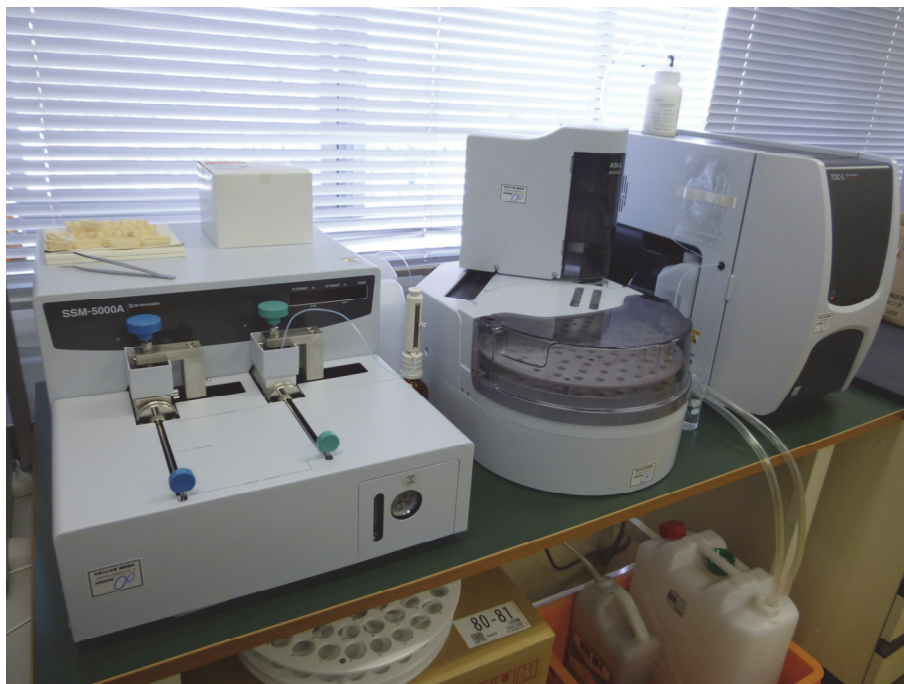
### 3 本事業により導入した設備

#### ① 全有機体炭素計

(<http://www.pref.okayama.jp/sangyo/kougi/setsubi/keirin/H24/h24hp.html>)

設置場所：【岡山県工業技術センター】

全有機体炭素計は、燃焼法や化学処理法（酸処理）により液体あるいは固体試料中の炭素量を測定する装置。洗浄試験や洗浄評価に用いる。



### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 岡山県工業技術センター（オカヤマケンコウギョウギジュツセンター）

住所： 〒701-1296

岡山県岡山市北区芳賀5301

代表者： 所長 西田 典秀（ニシダ ノリヒデ）

担当部署： 研究開発部 化学・新素材グループ（ケンキュウカイハツブ カガク・シンソザイグループ）

担当者名： 専門研究員 浦野博水（ウラノヒロミ）

電話番号： 086-286-9600

F A X : 086-286-9630

E-mail : [kougi-info@pref.okayama.lg.jp](mailto:kougi-info@pref.okayama.lg.jp)

URL : <http://www.pref.okayama.jp/sangyo/kougi/>